

平成30年春季講演会 講演プログラム

日 時：2018年 5月21日（月），22日（火）
場 所：ホテルコスモスクエア国際交流センター

5月21日（月）

* 若手優秀講演審査対象

時 間	表 題	講 演 者 著 者
【第1会場】		
10:00 ~ 11:20	一般講演 (GS1) 船型開発 司会：飯 一之 (川重マリン)	
10:00 ~ 10:20	Propeller Boss Cap Fins (PBCF) の実船性能に関する一考察	講演取り消し
10:20 ~ 10:40	省エネダクト装備船の自航要素に対する尺度影響調査	○松村直也, 池田剛大, 岸本隆
10:40 ~ 11:00	船型自動最適化のための形状表現手法に関する研究	○池田剛大
11:00 ~ 11:20	船尾伴流場の設計を可能とする船型自動生成手法の開発 - 水槽試験による有効性の検証 -	○一ノ瀬康雄, 田原裕介, 藤沢純一
13:00 ~ 14:20	一般講演 (GS2) 抵抗推進 I 司会：田中寿夫 (JMU)	
13:00 ~ 13:20	*CFDによる塗膜粗面の抵抗評価	○中野雄斗, 日野孝則, 高木洋平, 鈴木和夫
13:20 ~ 13:40	平板境界層における水和型塗料の摩擦抵抗低減効果	○高木洋平, 中村麻子, 日野孝則, 鈴木和夫, 西村雅翔, 麻生宏実
13:40 ~ 14:00	プロペラ単独特性に基づく体積力モデルを用いた自航要素の評価	○大関昌平, 山西伸宏
14:00 ~ 14:20	変動圧力を考慮した高効率プロペラ設計システムの構築とその応用-第2報-	○瀬川航平, 池田剛大, 安藤智子, 木村校優
【第2会場】		
10:00 ~ 11:20	一般講演 (GS4) 船体構造連成 司会：大沢直樹 (阪大)	
10:00 ~ 10:20	*全船構造解析のための粒状貨物による倉内圧の設定法	○松井貞典
10:20 ~ 10:40	ホッピング応答における二重底面外曲げと船体縦曲げの相関に及ぼすコンテナ貨物重量の影響について	○大戸綾乃, 岡田哲男, 川村恭己, 宮下哲治, 長島智樹
10:40 ~ 11:00	船体の局部構造応答を考慮した設計不規則波推定法	○高見朋希, 飯島一博
11:00 ~ 11:20	*構造不確実性を考慮した縦曲げ最終強度に関する信頼性評価	○根本龍宜, 藤公博, 柳原大輔, 吉川孝男
13:00 ~ 14:40	一般講演 (GS5) 疲労強度 司会：飯島一博 (阪大), 岡田哲男 (横国大)	
13:00 ~ 13:20	*Development of a Mixed-Mode Influence Factor Database Construction System for Surface Cracks in Welded Joints	Hiroki Kashima, ○Phyo Myat Kyaw, Naoki Osawa, Ramy Gadallah, Satoyuki Tanaka
13:20 ~ 13:40	Study on Under-Film Corrosion Simulation Considering Covariance Structure of the Random Parameters	Takuya Oda, Kristov Ivan William, ○Azhan Bin Abdul Halim, Naoki Osawa, Kazuhiko Shiotani
13:40 ~ 14:00	*平均自乗誤差最小化法を用いた等価分布応力(EDS)決定法に関する研究	○田中和輝, 大沢直樹, 田中智行
14:00 ~ 14:20	低変態温度溶接材料による疲労寿命延伸効果と溶接金属の破壊靱性に関する一考察	○岡田公一, 大沢直樹, 麻寧緒, 堤成一郎, 村川英一, 平岡和雄, 松崎拓也, 志賀千晃, 矢島浩
14:20 ~ 14:40	*高速亀裂先端近傍応力場の支配因子に関するパラメトリックスタディ	○柳本史教, 柴沼一樹, 鈴木克幸
【第3会場】		
10:40 ~ 11:20	一般講演 (GS8) 氷海 司会：澤村淳司 (阪大)	
10:40 ~ 11:00	商船船型に適した氷中抵抗モデルの開発 - 運動量ベースモデルの適用におけるパラメータ解析 -	○松沢孝俊, 下田春人, 若生大輔, 宇都正太郎
11:00 ~ 11:20	海水データと衛星AISで示される船位の比較：2012年の北極海航路	○嶋田陽一
13:00 ~ 14:20	オーガナイズドセッション (OS2) AI技術の海事産業への応用 オーガナイザー：間島隆博 (海技研)	
	Deep Learningと衛星AIS情報によるバルチック海運指数の予測に関する研究	○和田祐次郎, 松倉洋史
	貨物輸送経路推定問題へのDeep Learning手法の試適用	○松倉洋史, 和田祐次郎
	深層学習による景観画像からの船影の検出	○小林充, 丹羽康之, 福戸淳司, 岩崎一晴
	ランダムフォレストによるAISデータを用いた避航行動分類	○佐藤圭二
	*強化学習を用いた波力発電装置の最適制御	○梅田隼, 藤原敏文, 井上俊司

【第4会場】

10:20 ～ 11:20 一般講演 (GS11) 水中航走体 司会：有馬正和 (阪府大)

10:20 ～ 10:40 シャトル型水中グライダーの旋回性能に関する考察

○中村昌彦, 浅川賢一, 百留忠洋, 石原靖久, 前田洋作

10:40 ～ 11:00 実運航データを用いたホバリング型自律水中探査艇のスラスト配置・負荷割当の最適設計に関する検討

○瀬田剛広, 岡本章裕

11:00 ～ 11:20 *北極AUVの測位のための低周波電磁波の氷上-氷下海中伝搬評価

○佐藤良, 吉田弘

13:20 ～ 14:40 一般講演 (GS12) 浮体の動揺と波浪荷重 司会：坪郷 尚 (阪府大)

13:20 ～ 13:40 垂直軸風車を搭載したムーンプールを有したポンツーン浮体の波浪中動揺の基本特性

○中村允, 居駒知樹, 惠藤浩朗, 増田光一

13:40 ～ 14:00 遠隔離島における船舶の係留システムに関する一考察

○増田光一, 居駒知樹, 惠藤浩朗, 宮本卓次郎, 相田康洋, 宮下奈々恵

14:00 ～ 14:20 船体非定常圧力分布の測定による波浪荷重の推定

大滝真璃, 柏木正, ○伊藤勇介

14:20 ～ 14:40 *薄膜による波漂流力の低減に関する研究

○飯田隆人, Ahmad Zareei, Mohammad-Reza Alam

【第5会場】

10:00 ～ 11:20 一般講演 (GS15) 環境と重力流 司会：戸田保幸 (阪大)

10:00 ～ 10:20 潮流・海流発電タービン模型周りの魚類行動観測の水槽実験

○吉田毅郎, 朴相圭, 周金鑫, 北澤大輔

10:20 ～ 10:40 海産バイオマスを用いたメタン発酵消化液からのリン回収手法の検討

○中谷直樹, 渡辺志郎, 黒田桂菜

10:40 ～ 11:00 周囲流体が貫入重力流の発達過程に及ぼす影響

○杉原悠介, 澤野陽介, 馬場信弘

11:00 ～ 11:20 平行重力流のエネルギー変換に関する研究

○津川浩哉, 澤野陽介, 馬場信弘, 北内輝樹

13:20 ～ 14:40 一般講演 (GS16) 波浪 司会：箕浦宗彦 (阪大)

13:20 ～ 13:40 AISデータを利用した船舶の実遭遇波浪の解明に関する研究

○岡正義, 高見朋希, 馬沖

13:40 ～ 14:00 CWレーダーによる海洋波浪情報計測に関する研究 —造波水槽における実験—

○河口信義, 古山諒, 井川晶裕, 久保田崇

14:00 ～ 14:20 *多点波面計測による個別波の予測 —水槽実験による検証—

○濱道創太, 高木健, 和田良太

14:20 ～ 14:40 *短波頂不規則波の長時間造波による特性変化の検討

○大田大地, 黒田貴子, 宝谷英貴

【第6会場】

10:20 ～ 11:20 一般講演 (GS19) 横揺れ動揺 司会：牧 敦生 (阪大)

10:20 ～ 10:40 幅広浅喫水船の横揺れ減衰力に関する研究 —ビルジキールへの流入速度の修正—

片山徹, ○松岡雅紀

10:40 ～ 11:00 小型ハードチェーン艇の横波中横揺れに関する研究

片山徹, ○足達美奈

11:00 ～ 11:20 *Model Experiment of Roll Decay Aimed for the Validation of CFD

○Tomoyuki Omura, Hirohada Hashimoto, Akihiko Matsuda, Shota Yoneda, Ryuzo Takahashi, Frederick Stern, Yusuke Tahara

13:00 ～ 14:40 一般講演 (GS20) 船舶の制御 司会：橋本博公 (神大), 梅田直哉 (阪大)

13:00 ～ 13:20 進化計算手法を用いた最適制御によるブローチング現象の研究

○牧敦生, 伴野祐生, 梅田直哉, 阪本直気, 秋本洋平

13:20 ～ 13:40 進化計算手法などを用いた最適着岸制御の基礎的研究

○牧敦生, 阪本直気, 秋本洋平, 西川博之, 梅田直哉

13:40 ～ 14:00 運航モニタリングデータとKTモデルを用いた船舶操縦支援システムの検討

○満行泰河, 村山英晶, 稗方和夫, Christos Kostoulas, 安藤英幸, 石井智憲, 木村文陽, 渡邊大地

14:00 ～ 14:20 大圏航路用オートパイロットの開発 —無人化船の要素技術—

○羽根冬希

14:20 ～ 14:40 小型船の姿勢角フィードバック制御システムの性能評価

菅野聡太, ○望月瑛登, 韓佳琳, 前田輝夫, 北澤大輔

5月22日(火)

* 若手優秀講演審査対象

時 間	表 題	講 演 者 著 者
【第1会場】		
10:00 ~ 11:20	国際セッション I: 水波と浮体の相互作用 柏木 正 (阪大)	
10:00 ~ 10:20	A Consideration on a Possibility of a Ship with Zero Resistance Increase	○Hiroshi Isshiki
10:20 ~ 10:40	Coupling of Sloshing and Ship Motions under Wave Action	○Sheng-chao JIANG, Lei SUN
10:40 ~ 11:00	Simulation of Wave Impact on Offshore Structures based on a Coupled Potential-Viscous Flow Method	○Kangping Liao, Qingwei Ma, Wenyang Duan, Changhong Hu
11:00 ~ 11:20	Hydrodynamics of Sloshing Mitigation Using Floating Plastic Foams	○Chongwei Zhang, Peng Su, Dezhi Ning, Bin Teng
13:00 ~ 15:00	国際セッション II: 水波と浮体の相互作用 柏木 正 (阪大)	
13:00 ~ 13:20	A New Strip-Theory Method Including Effects of Longitudinal Direction Component of Normal Vector on Body Surface	○Yasushi Kitagawa, Masashi Kashiwagi
13:20 ~ 13:40	Application of the pFFT method to BEM with finite depth Green function	○Ying Gou, Zhi-jie Song, Bin Teng
13:40 ~ 14:00	An Boundary Element Method for Modelling a Two-body Floating-point Absorber Wave Energy Converter	Qianlong Xu, ○Ye Li
14:00 ~ 14:20	CFD Simulation of a Multi-Rotor FOWT in Extreme Waves and Winds	○Cheng Liu, Changhong Hu
14:20 ~ 14:40	Numerical Simulations of Breaking Bow Waves of Advancing KRISO Container Ship in High Speed	○Jianhua Wang, Decheng Wan
14:40 ~ 15:00	CFD Prediction of Wave-induced Force Acting on a Ship Running in Irregular Stern Quartering Seas	○Hirotada Hashimoto, Shota Yoneda, Tomoyuki Omura, Naoya Umeda, Akihiko Matsuda, Frederick Stern, Yusuke Tahara
司会: 胡 長洪 (九大)		
15:20 ~ 15:40	Large-scale Particle Simulation of Sloshing in a LNG Tank.	○Andi Trimulyono, Hirotada Hashimoto, Natsumi Osabe, Akihiko Matsuda, Kenji Sasa, Yuuki Taniguchi, Kouki Kawamura
15:40 ~ 16:00	Numerical Coupling Model Based on SPH and Panel Method to Solve the Sloshing Effect on Ship Motion in Wave Condition	○Chong Ma, Masayoshi Oka
16:00 ~ 17:00	一般講演 (GS3) 安全 司会: 笹 健児 (神大)	
16:00 ~ 16:20	世界的な海難統計に基づく海域別海難特性の分析	○柚井智洋
16:20 ~ 16:40	* 輻輳海域における船舶遭遇頻度の推定手法の開発	○河島園子, 川村恭己, 伊藤博子, 福戸淳司
16:40 ~ 17:00	新想定津波下での大阪湾における閉塞領域を考慮した船舶避難について	○村山雅子, 小林英一, 谷口裕樹, 越村俊一
【第2会場】		
10:20 ~ 11:20	一般講演 (GS6) 係留 司会: 吉田尚史 (JMU)	
10:20 ~ 10:40	* 砂質土地盤におけるサクシオンアンカーの把駐力評価に関する研究	○吉用智也, 藤公博, 柳原大輔, 吉川孝男, 松田章紘
10:40 ~ 11:00	* ビン・オン・ディスク摩耗試験による係留チェーンの比摩耗量に関する検討	○山根和樹, 中川将孝, 宇都宮智昭, 後藤浩二
11:00 ~ 11:20	* 浮体施設係留チェーンの動的挙動及び摩耗量推定手法に関する検討	○武内崇晃, 宇都宮智昭, 後藤浩二
13:00 ~ 16:40	一般講演 (GS7) 船体構造応答・強度 司会: 柳原大輔 (九大), 藤久保昌彦 (阪大)	
13:00 ~ 13:20	* 14,000TEU大型コンテナ船の実船計測データに基づくホイッピング応答の定量化	○二木峻佑, 陳曦, 岡田哲男, 川村恭己, 東本街子
13:20 ~ 13:40	縦曲げ剛性および振り剛性を考慮したコンテナ船一体型弾性模型の設計 - 箱型弾性模型による予備実験 -	○宝谷英貴, 小森山祐輔, 岡正義, 沢田博史, 田中義照, 谷澤克治
13:40 ~ 14:00	CFD-FEA連成手法を用いた極限海象中の船体弾性応答評価について (第2報: 強連成法の構築)	○高見朋希, 飯島一博
14:00 ~ 14:20	コンテナ船のハルガータ動的応答に関する基礎的検討 (第3報)	講演取り消し

- 15:20 ~ 15:40 T継手に突入する長大脆性亀裂伝播停止挙動に及ぼす隅肉溶接金属靱性と脚長の影響 ○半田恒久, 豊田昌信, 木治昇, 池田倫正
- 15:40 ~ 16:00 *ホギングモーメントに対するコンテナ船のハルガード最終強度の簡易推定手法について ○小森山祐輔, 亀谷恭子, 山田安平
- 16:00 ~ 16:20 長手方向圧縮荷重を受ける曲面防撓パネルの崩壊挙動と最終強度推定 赤瀬裕大, ○柳原大輔
- 16:20 ~ 16:40 船舶の暴露部への構造用接着継手の適用に関する研究 ○林原仁志, 岩田知明, 安藤孝弘, 村上睦尚, 森瑛太郎, 小林一平

【第3会場】

- 10:20 ~ 11:20 **一般講演 (GS9) 騒音・雑音 司会：川北千春 (海技研)**
- 10:20 ~ 10:40 ノイズコントロール法を用いた騒音抑制法の音響シミュレーションに関する研究 ○田中太氏, 篠田岳思, 竹下陽, 新原光
- 10:40 ~ 11:00 *音波伝搬シミュレーションを用いた曝露音圧レベルマップ ○平井由季乃, 土屋利雄, 清水悦郎
- 11:00 ~ 11:20 キャビテーション船舶騒音の浅海域音波伝搬特性計測と解析 ○土屋利雄, 平井由季乃, 清水悦郎
- 13:00 ~ 16:00 **オーガナイズドセッション (OS1) 造船技術・文化の保存と継承**
オーガナイザー：内藤 林 (阪大), 新開明二 (九大), 平山次清 (横国大)
- W.Froude以前の水槽試験 —F.H.Chapman の場合— ○平山次清
- 幕末から明治初期における加賀藩の造船への取り組み —川崎造船所の前身・加賀藩兵庫製鉄所にいたる経緯— ○岡本洋
- 栗崎八幡神社の船絵馬 ○小嶋良一
- 伊勢大湊の造船資料について —第2報 明治期市川造船所におけるセール面積設計法— ○伊藤政光
- 幕末に建造された洋式帆船「鳳凰丸」と「ヘダ」の比較 —ふね遺産(非現存船)の候補として— ○平山次清
- 若松港の軍艦防波堤についての一論考 —敗戦後残存の日本帝国海軍艦船の報国— ○新開明二, 碓崎貞雄, 小松武邦, 三好章夫, 森俊哲, 高木祐介
- 改E型戦時標準油槽船の大量建造に就いて(CONSTRUCTIONからPRODUCTIONへの転機) ○石津康二, 山上和政, 橋本一彦
- コンクリート貨物船武智丸 ○碓崎貞雄, 新開明二
- 保存船舶の保存場所について ○庄司邦昭
- 水波の理論の数学的基礎 —理論開拓者の業績を振り返る— ○一色浩
- 16:00 ~ 16:20 **一般講演 (GS10) MRTH船型 司会：平山次清 (横国大)**
- 16:00 ~ 16:20 MRTH貨客フェリーの実現可能性についての検討 —利便性の顕著な向上と路線容量の大幅な拡大を図るための遠距離離島航路の超高速化— ○塩田浩平

【第4会場】

- 10:20 ~ 11:20 **一般講演 (GS13) 実海域性能・ロジスティクス 司会：辻本 勝 (海技研)**
- 10:20 ~ 10:40 実海域モニタリングデータを用いた波浪中軸出力増加成分の統計的分離 箕浦宗彦, ○南條泰社, 花木孝明
- 10:40 ~ 11:00 *実海域データより見た荒天航海時の船速低下を支配する諸要因に関する基礎的研究 ○竹内海智, 笹健児, Jasna Prpić-Oršić, Odd Magnus Faltinsen, 三輪誠, 橋本博公
- 11:00 ~ 11:20 *AIS等の船舶動静データを用いたLNG全世界流動及び輸送経路の推計 ○金本啓, 柴崎隆一, 青山和浩, 中道達也, 鈴木健之
- 13:00 ~ 15:20 **一般講演 (GS14) 設計・計画・生産 司会：木村 元 (九大), 八木一桐 (サノヤス)**
- 13:00 ~ 13:20 複数専門家による意思決定のためのシステムモデリング手法の開発と海事産業への適用 ○和中真之介, 稗方 和夫, 満行泰河
- 13:20 ~ 13:40 TOC思考法による戦略的な造船経営計画に関する研究 ○土井裕文, 篠田岳思
- 13:40 ~ 14:00 造船所の小組立工程の作業シミュレーションによる生産方式の評価に関する研究 篠田岳思, ○岸上兼大, 吉谷紀, 田中太氏
- 14:00 ~ 14:20 ディープニューラルネットワークによる作業情報の抽出のための教示画像の構築法に関する研究 ○田中太氏, 篠田岳思
- 14:20 ~ 14:40 コンテナ船のセルガイド精度検証へのレーザースキャナーの適用検討 河上康太, 永井裕介, ○土岐直二, 杉山直人
- 14:40 ~ 15:00 RCPSP法による造船ストックヤードの工程計画について 梶原宏之, 木村元, 石川一郎, ○山田拓史, 嵩下雄介, 中島昌吾
- 15:00 ~ 15:20 無線LAN受信強度を利用した造船所内での作業者の位置推定システム 岩内也樹, 吉田裕一, ○木村元

15:40 ~ 17:40 **オーガナイズドセッション (OS3) 海事クラスターにおける人材確保のための対策推進**

オーガナイザー：谷澤克治 (海技研)

海上技術安全研究所における人材の確保と育成への取り組み

○大和裕幸, 谷澤克治

戦略と技術を構想する力を身につける — 海事産業の将来戦略仮説の構想を受けて —

○竹内智仁, 松尾宏平

海洋開発人材育成

○吉田正則

日伯船舶海洋工学教育連携による大学院国際化の試み

○佐藤徹

中小造船業における人材育成の取り組み

○富澤茂

ものづくりのまち玉野の人づくり — 企業がバックアップする機械科新設 —

○住田義広

長崎地域での人材育成の活動例と今後の展望

○松岡和彦

専門高校による造船教育 — 地学地就による次世代スペシャリストの育成 —

○西岡誠

【第5会場】

10:00 ~ 11:20 **一般講演 (GS17) 風車・水車 司会：新里英幸 (Hitz)**

10:00 ~ 10:20 スーパー型洋上風力発電施設の形状改良に関する模型実験

○石田茂資, 今井康貴, 草場友莉

10:20 ~ 10:40 *浮遊軸型風車で用いられる係留浮体の運動特性に関する実験的研究

○深井浩介, 千賀英敬, 秋元博路

10:40 ~ 11:00 翼運動制御式垂直軸風車性能の初期検討

○寺尾裕

11:00 ~ 11:20 *波浪中の浮体に作用する垂直軸型水車の影響

○岩松幸花, 居駒知樹, 惠藤浩朗, 増田光一, 二瓶泰範

13:00 ~ 15:00 **オーガナイズドセッション (OS4) 海底・海底下資源開発ストラテジー研究委員会**

オーガナイザー：山崎哲生 (阪府大)

海底熱水鉱床開発採鉱・揚鉱パイロット試験の結果概要

○山路法宏, 川野誠矢, 櫻井宏信

海底熱水鉱床開発のための気泡径計測の研究

○今井せいり, 加藤俊司, 中島康晴, 村井基彦

基盤岩のリン資源化を含むコバルトリッチクラスト開発の最新経済性評価

○山崎哲生, 後藤達彦, 中谷直樹, 新井勲

日本周辺における海底資源開発の課題と可能性

○山崎哲生

日本周辺におけるメタンハイドレート開発の課題と可能性

○今野義浩

海底からの溶存CO2漏出情報の数値推定法の定式化と適用法に関する研究

境澤亮祐, ○佐藤徹, 大山裕之

15:20 ~ 17:20 **一般講演 (GS18) 海洋開発と機器システム 司会：二瓶泰範 (阪府大), 高木 健 (東大)**

15:20 ~ 15:40 *洋上風力発電施設のためのジャッキアップ型作業構台の安全性評価に関する検討

○寺田啓祐, 宇都宮智昭, 大野訓

15:40 ~ 16:00 *Stability Based Approach to Design Risers Conveying Fluid for Ocean Thermal Energy Conversion (OTEC) Application

○Ristiyanto Adiputra, Tomoaki Utsunomiya

16:00 ~ 16:20 *沖合海底下でのCCS実施における圧入施設設計のための基礎検討

○松本拓也, 本村将平, 宇都宮智昭

16:20 ~ 16:40 サブシー機器インストレーションの安全性評価に関する研究

○大坪和久, 荒木元輝, 石田圭, 佐藤宏, 長谷川賢太

16:40 ~ 17:00 DDVCウィッチ高精度動揺補償システムの開発

○五百木陵行, 溝部毅, 青柳恒紀, 三好晋太郎, 奥山悦郎, 榎野純

17:00 ~ 17:20 CFD Evaluation and Experimental Comparison on Flow Around Fixed Multi-Column Configurations, Part IV: Analysis of Flow around an Array of Three Cylinders

Pedro Paludetto da Silva de Paula Lopes, Guilherme Feitosa Rosetti, Nicoles Hepp Hannes, Maria Eduarda Felipe Chame, ○Shinichiro Hirabayashi, Hideyuki Suzuki, Rodolfo Trentin Gonçalves

【第6会場】

10:00 ~ 11:20 **一般講演 (GS21) 操縦性 司会：世良 亘 (神大)**

10:00 ~ 10:20 舵減揺のための時系列モデルについて

○寺田大介, 松田真司

10:20 ~ 10:40 規則波中における船の舵トルクの特性に関する基礎研究

○佐野将昭, 森寛海, 安川宏紀

10:40 ~ 11:00 ダクト効果を有する非対称断面ツイン舵船型の開発(第7報 ゲートラダーの実船試験と総合評価)

栗林定友, 松坂武彦, 浅海宣博, 武田俊文, 黒河保, 深澤正樹, 柳泉博之, 矢澤真樹, 河野高樹, 野中孝夫, ○佐々木紀幸

11:00 ~ 11:20 斜航時の船尾流場における尺度影響に関する研究

○南有祐, 岸本隆

13:00 ~ 14:40 **一般講演 (GS22) 抵抗推進 II 司会：勝井辰博 (神大) , 金丸 崇 (九大)**

13:00 ~ 13:20 自走模型試験による斜め波風中実船変動トルクの推定

13:20 ~ 13:40 速力試運転解析法のロバスト性向上に関する検討

13:40 ~ 14:00 後退角及び切り欠き部を有する高推力舵の省エネ効果に関する研究

14:00 ~ 14:20 キャビテーション試験における変動圧力計測に関する一考察

14:20 ~ 14:40 *航洋型プッシャー・バージの抵抗性能に及ぼすトリム影響に関する研究

○上野道雄, 鈴木良介, 塚田吉昭

○藤田智, 山本虎卓

○金丸崇, 吉武朗, 安東潤

○新川大治朗, 白石耕一郎, 澤田祐希, 川北千春

○山本拓人, 佐野将昭, 池下翔哉, 川野佑典, 安川宏紀

15:20 ~ 16:40 **一般講演 (GS23) 流体計測 司会：鈴木博善 (阪大)**

15:20 ~ 15:40 Validation on Electroconductive Materials for Water Level Meter Using Electric Resistance Method –Comparing Conductive Materials for Sensors–

15:40 ~ 16:00 導電性材料を用いた電流検出方式による電気抵抗式水位計の開発

16:00 ~ 16:20 回流水槽による抵抗試験の解析法に関する研究 –水面勾配と制限水路影響の作用の性質–

16:20 ~ 16:40 回流水槽による抵抗試験の解析法に関する研究 –実用船型への応用–

○Yoshinori Ikemoto, Makino Masahiko, Hidenobu Goto, Kunihiro Hoshino

○牧野雅彦, 池本義範, 後藤英信, 星野邦弘

○川島敏彦, 西本仁, 土井康明

○西本仁, 川島敏彦, 土井康明

日本船舶海洋工学会 平成30年春季講演会プログラム 5月21日(月)

時間	第1会場 (211)	第2会場 (216)	第3会場 (311)	第4会場 (312)	第5会場 (314)	第6会場 (315)
10:00	Propeller Boss Cap Pins(PBCF)の乗船性能に関する一考察 講演者の消し	全船構造解析のための積状貨物による倉内正の設定法 ○松井貞典	船舶構造解析のための積状貨物による倉内正の設定法 ○松井貞典	シフト型水中カメラの旋回性能に関する考察 ○中村昌彦, 浅川賢一, 百重忠洋, 石原直久, 前田洋作	潮流・海流深電マニピュレーションの魚群行動予測の水槽実験 ○若田毅郎, 朴相圭, 周金鑫, 北澤大輔	幅広い浅水航路の構想と遠征力に関する研究—ピルジキールの拡大遠征の検証— 片山徹, ○坂岡雅紀
10:20	省エネかつ装備の自衛事業に対する尺度影響調査 ○松野直也, 池田剛大, 岸本肇	水パンプ応答における二重底面外曲り曲げ船体補修の相関性及びそのコナア貨物重量の影響について ○大戸毅夫, 向田臣男, 川村恭己, 宮下哲夫, 長島智樹	船舶船型に適した水中抵抗マニピュレーションの開発—運動量ベクトルの適用におけるパラメータ解析— ○松沢孝俊, 下田善人, 若生大輔, 宇都正太郎	運航マニピュレーションを用いたR/V型自律水中探査機のシステム構築—負荷割当の最適設計に関する検討— ○瀬田剛広, 岡本章裕	海流バイオマスを用いたメタン発酵消化液からのリ回収システムの検討 ○中台道樹, 渡辺志郎, 黒田桂菜	幅広い浅水航路の構想と遠征力に関する研究—ピルジキールの拡大遠征の検証— 片山徹, ○坂岡雅紀
10:40	船型自動最適化のための形状表現手法に関する研究 ○池田剛大	船体の局部構造応答を考慮した設計不規則波荷重法 ○高島明希, 飯島一博	船舶船型に適した水中抵抗マニピュレーションの開発—運動量ベクトルの適用におけるパラメータ解析— ○松沢孝俊, 下田善人, 若生大輔, 宇都正太郎	運航マニピュレーションを用いたR/V型自律水中探査機のシステム構築—負荷割当の最適設計に関する検討— ○瀬田剛広, 岡本章裕	海流バイオマスを用いたメタン発酵消化液からのリ回収システムの検討 ○中台道樹, 渡辺志郎, 黒田桂菜	幅広い浅水航路の構想と遠征力に関する研究—ピルジキールの拡大遠征の検証— 片山徹, ○坂岡雅紀
11:00	船尾非流場の設計を可能とする船型自動生成手法の開発 —水柱抵抗による有効性の検証— ○一ノ瀬康雄, 田原裕介, 藤沢純一	構造不確実性を考慮した線曲り最終強度に関する信頼性評価 ○藤本龍直, 藤公博, 柳原大輔, 吉川孝男	船舶船型に適した水中抵抗マニピュレーションの開発—運動量ベクトルの適用におけるパラメータ解析— ○松沢孝俊, 下田善人, 若生大輔, 宇都正太郎	運航マニピュレーションを用いたR/V型自律水中探査機のシステム構築—負荷割当の最適設計に関する検討— ○瀬田剛広, 岡本章裕	海流バイオマスを用いたメタン発酵消化液からのリ回収システムの検討 ○中台道樹, 渡辺志郎, 黒田桂菜	幅広い浅水航路の構想と遠征力に関する研究—ピルジキールの拡大遠征の検証— 片山徹, ○坂岡雅紀
13:00	CFDによる腐蝕相面の低抗評価 ○中野雄斗, 日野孝則, 高木洋平, 鈴木和夫	Development of a Mixed-Mode Influence Factor Database Construction System for Surface Cracks in Welded Joints Hiroki Kasahira, ○Phyo Myat Kyaw, Naoki Osawa, Ramy Gasalalah, Satoyuki Tanaka	Deep Learningで復元AIS情報によるバルブチャク漏洩検出の研究 ○松倉孝史, 和田祐次郎, 松倉洋史	船舶船型に適した水中抵抗マニピュレーションの開発—運動量ベクトルの適用におけるパラメータ解析— ○松沢孝俊, 下田善人, 若生大輔, 宇都正太郎	海流バイオマスを用いたメタン発酵消化液からのリ回収システムの検討 ○中台道樹, 渡辺志郎, 黒田桂菜	幅広い浅水航路の構想と遠征力に関する研究—ピルジキールの拡大遠征の検証— 片山徹, ○坂岡雅紀
13:20	平版塗料層における水相塗料の厚膜抵抗低減効果 ○高木洋平, 中村麻子, 日野孝則, 鈴木和夫, 西村雅明, 麻生宏実	Study on Under-Film Corrosion Simulation Considering Covariance Structure of the Random Parameters Takuya Oda, Kristov Ivan William, ○Azhan Bin Abdul Halim, Naoki Osawa, Kazuhiko Shobani	貨物輸送経路推定問題へのDeep Learning手法の応用 ○小林亮, 丹羽謙之, 船戸淳司, 若嶋一晴	船舶船型に適した水中抵抗マニピュレーションの開発—運動量ベクトルの適用におけるパラメータ解析— ○松沢孝俊, 下田善人, 若生大輔, 宇都正太郎	海流バイオマスを用いたメタン発酵消化液からのリ回収システムの検討 ○中台道樹, 渡辺志郎, 黒田桂菜	幅広い浅水航路の構想と遠征力に関する研究—ピルジキールの拡大遠征の検証— 片山徹, ○坂岡雅紀
13:40	70V用独特特性に基づく機構力モデルを用いた自動要素の評価 ○大野昌平, 山西伸宏	低気圧温度溶接材料による疲労寿命延伸効果と溶接金属の破壊特性に関する一考察 ○田田公一, 大沢道樹, 成澤謙, 嶋成一郎, 村川英一, 平岡和雄, 松崎拓也, 志賀千見, 矢島浩	船舶船型に適した水中抵抗マニピュレーションの開発—運動量ベクトルの適用におけるパラメータ解析— ○松沢孝俊, 下田善人, 若生大輔, 宇都正太郎	運航マニピュレーションを用いたR/V型自律水中探査機のシステム構築—負荷割当の最適設計に関する検討— ○瀬田剛広, 岡本章裕	海流バイオマスを用いたメタン発酵消化液からのリ回収システムの検討 ○中台道樹, 渡辺志郎, 黒田桂菜	幅広い浅水航路の構想と遠征力に関する研究—ピルジキールの拡大遠征の検証— 片山徹, ○坂岡雅紀
14:00	変動圧力を考慮した高効率プロペラ設計システムの構築とその応用—第2報— ○瀬川航平, 池田剛大, 安藤智子, 木村俊優	低気圧温度溶接材料による疲労寿命延伸効果と溶接金属の破壊特性に関する一考察 ○田田公一, 大沢道樹, 成澤謙, 嶋成一郎, 村川英一, 平岡和雄, 松崎拓也, 志賀千見, 矢島浩	船舶船型に適した水中抵抗マニピュレーションの開発—運動量ベクトルの適用におけるパラメータ解析— ○松沢孝俊, 下田善人, 若生大輔, 宇都正太郎	運航マニピュレーションを用いたR/V型自律水中探査機のシステム構築—負荷割当の最適設計に関する検討— ○瀬田剛広, 岡本章裕	海流バイオマスを用いたメタン発酵消化液からのリ回収システムの検討 ○中台道樹, 渡辺志郎, 黒田桂菜	幅広い浅水航路の構想と遠征力に関する研究—ピルジキールの拡大遠征の検証— 片山徹, ○坂岡雅紀
14:20	Model Experiment of Roll Decay Aimed for the Validation of CFD ○Tomoyuki Omura, Hirotsada Hashimoto, Akihiko Matsuda, Shota Yoneda, Ryuzo Takahashi, Frederick Stern, Yusuke Tahara	高電圧先端近傍応力場の支配因子に関するパラメトリック分析 ○柳本史朗, 柴沼一樹, 鈴木克幸	船舶船型に適した水中抵抗マニピュレーションの開発—運動量ベクトルの適用におけるパラメータ解析— ○松沢孝俊, 下田善人, 若生大輔, 宇都正太郎	運航マニピュレーションを用いたR/V型自律水中探査機のシステム構築—負荷割当の最適設計に関する検討— ○瀬田剛広, 岡本章裕	海流バイオマスを用いたメタン発酵消化液からのリ回収システムの検討 ○中台道樹, 渡辺志郎, 黒田桂菜	幅広い浅水航路の構想と遠征力に関する研究—ピルジキールの拡大遠征の検証— 片山徹, ○坂岡雅紀
15:00	1F 講堂 (走時総会)					
15:50	1F 講堂 (表彰式)					
16:30						
16:50	1F 講堂 (論文受賞記念講演)					
17:40						
18:00						
19:30						

日本船舶海洋工学会 平成30年春季講演会プログラム 5月22日(火)

時間	第1会場 (211)	第2会場 (216)	第3会場 (311)	第4会場 (312)	第5会場 (314)	第6会場 (315)
10:00	A Consideration on a Possibility of a Ship with Zero Resistance Increase ○ Hiroshi Ishikhi					船減速のための時系列モデルについて ○寺田大介, 松田真司
10:20	Coupling of Sloshing and Ship Motions under Wave Action ○ Sheng-chao JIANG, Lei SUN	砂浜土地盤におけるガクシアンカーの抵抗評価に関する研究 ○吉野智也, 藤本博, 柳田岳男, 山本孝男, 松田章敏	ノイズコントロール法を用いた騒音抑制法の管理シミュレーションに関する研究 ○田中大氏, 篠田岳岳, 竹下新, 新原光	東海域域二ノイズコントロール法を用いた波浪中輸出力増加成分の統計的評価 ○南條泰志, 花木孝明	スバー型洋上風力発電施設の形状改良に関する風洞実験 ○石田茂樹, 今井康貴, 草場友和	規則波中における船体の船体トルクの特長に関する基礎研究 ○佐野智昭, 森寛海, 安川宏紀
10:40	Simulation of Wave Impact on Offshore Structures based on a Coupled Potential-Viscous Flow Method ○ Kangsang Lho, Ongwee Ma, Wenyang Duan, Changrong Luo	コンクリート型基礎の動的挙動に関する研究 ○山根初樹, 中川将孝, 宇都宮智昭, 後藤浩二	浮体施設係留システムの動的挙動及び摩耗量推定手法に関する検討 ○坂内英典, 宇都宮智昭, 後藤浩二	東海域域二ノイズコントロール法を用いた騒音抑制法の管理シミュレーションに関する研究 ○南條泰志, 花木孝明	浮遊船型風車を用いられる係留浮体の運動特性に関する実験的研究 ○深井浩介, 千賀英敏, 秋元博路	カト効果をもつ非対称断面V型船型船型に関する研究(第7編)カト効果に関する基礎研究 ○藤田大介, 藤田大介, 藤田大介
11:00	Hydrodynamics of Sloshing Mitigation Using Floating Plastic Foams ○ Chongye Zhang, Peng Su, Dezhi Ning, Bin Teng	14,000TEU大型コンテナ船の運動特性に関する研究 ○二木敏祐, 藤本博, 柳田岳男, 山本孝男, 松田章敏	浮体施設係留システムの動的挙動に関する研究 ○坂内英典, 宇都宮智昭, 後藤浩二	東海域域二ノイズコントロール法を用いた騒音抑制法の管理シミュレーションに関する研究 ○南條泰志, 花木孝明	浮遊船型風車を用いられる係留浮体の運動特性に関する実験的研究 ○深井浩介, 千賀英敏, 秋元博路	斜傾時の船体流場における尺度影響に関する研究 ○南有祐, 岸本隆
13:00	A New Strip-Theory Method Including Effects of Longitudinal Direction Component of Normal Vector on Body Surface ○ Yasushi Kitagawa, Masashi Kashiwagi	14,000TEU大型コンテナ船の運動特性に関する研究 ○二木敏祐, 藤本博, 柳田岳男, 山本孝男, 松田章敏	浮体施設係留システムの動的挙動に関する研究 ○坂内英典, 宇都宮智昭, 後藤浩二	東海域域二ノイズコントロール法を用いた騒音抑制法の管理シミュレーションに関する研究 ○南條泰志, 花木孝明	浮遊船型風車を用いられる係留浮体の運動特性に関する実験的研究 ○深井浩介, 千賀英敏, 秋元博路	自主操縦型船舶による斜傾波中重載変動トルクの推定 ○上野道雄, 鈴木良介, 塚田吉昭
13:20	Application of the pFF method to BEM with finite depth Green function ○ Ying Gou, Zhi-jie Song, Bin Teng	縦曲り剛性および非線形性を考慮したコンテナ船一体型弾性船型の設計 - 船型弾性モデルによる予備実験 - ○ 坂内英典, 小森山祐樹, 向正義, 沢田博史, 田中義昭, 台湾清治	浮体施設係留システムの動的挙動に関する研究 ○坂内英典, 宇都宮智昭, 後藤浩二	東海域域二ノイズコントロール法を用いた騒音抑制法の管理シミュレーションに関する研究 ○南條泰志, 花木孝明	浮遊船型風車を用いられる係留浮体の運動特性に関する実験的研究 ○深井浩介, 千賀英敏, 秋元博路	速度試験船航行法の改良について ○藤田大介, 藤田大介, 藤田大介
13:40	An Boundary Element Method for Modelling a Two-body Floating-point Absorber Wave Energy Converter ○ Qianting Xu, O Ye Li	CFD-FEA連成手法を用いた船体設計に関する基礎的研究(第3報) ○藤田大介, 藤田大介, 藤田大介	浮体施設係留システムの動的挙動に関する研究 ○坂内英典, 宇都宮智昭, 後藤浩二	東海域域二ノイズコントロール法を用いた騒音抑制法の管理シミュレーションに関する研究 ○南條泰志, 花木孝明	浮遊船型風車を用いられる係留浮体の運動特性に関する実験的研究 ○深井浩介, 千賀英敏, 秋元博路	後述角及び傾斜力分布を有する高推力能の噴き不効用に関する研究 ○金丸英, 吉武明, 安東潤
14:00	CFD Simulation of a Multi-Rotor FOWT in Extreme Waves and Winds ○ Cheng Liu, Changhong Hu	CFD-FEA連成手法を用いた船体設計に関する基礎的研究(第3報) ○藤田大介, 藤田大介, 藤田大介	浮体施設係留システムの動的挙動に関する研究 ○坂内英典, 宇都宮智昭, 後藤浩二	東海域域二ノイズコントロール法を用いた騒音抑制法の管理シミュレーションに関する研究 ○南條泰志, 花木孝明	浮遊船型風車を用いられる係留浮体の運動特性に関する実験的研究 ○深井浩介, 千賀英敏, 秋元博路	キャビテーション試験における変動圧力計測に関する一考察 ○新川大治郎, 白石耕一郎, 澤田祐希, 川北千香
14:20	Numerical Simulations of Breaking Bow Waves of Advancing KRISO Container Ship in High Speed ○ Jianhua Wang, Decheng Wan	CFD-FEA連成手法を用いた船体設計に関する基礎的研究(第3報) ○藤田大介, 藤田大介, 藤田大介	浮体施設係留システムの動的挙動に関する研究 ○坂内英典, 宇都宮智昭, 後藤浩二	東海域域二ノイズコントロール法を用いた騒音抑制法の管理シミュレーションに関する研究 ○南條泰志, 花木孝明	浮遊船型風車を用いられる係留浮体の運動特性に関する実験的研究 ○深井浩介, 千賀英敏, 秋元博路	船型設計における船体流場に関する研究 ○山本拓人, 佐野智昭, 池下秀哉, 川野佑典, 安川宏
14:40	CFD Prediction of Wave-induced Force Acting on a Ship Running in Irregular Stern Quartering Seas ○ Hiroaki Hashimoto, Shota Yasuda, Tomoyuki Omura, Naoya Umeda, Akihiko Hatakeyama, Frederick Skon, Yasuke Tahara	CFD-FEA連成手法を用いた船体設計に関する基礎的研究(第3報) ○藤田大介, 藤田大介, 藤田大介	浮体施設係留システムの動的挙動に関する研究 ○坂内英典, 宇都宮智昭, 後藤浩二	東海域域二ノイズコントロール法を用いた騒音抑制法の管理シミュレーションに関する研究 ○南條泰志, 花木孝明	浮遊船型風車を用いられる係留浮体の運動特性に関する実験的研究 ○深井浩介, 千賀英敏, 秋元博路	キャビテーション試験における変動圧力計測に関する一考察 ○新川大治郎, 白石耕一郎, 澤田祐希, 川北千香
15:00	Large-scale Particle Simulation of Sloshing in a LNG Tank ○ Aoki Tomoyono, Hiroaki Hashimoto, Naotomu Otake, Akihiko Matsuda, Kenji Sasa, Yuuki Tanguchi, Kouki Kawamura	CFD-FEA連成手法を用いた船体設計に関する基礎的研究(第3報) ○藤田大介, 藤田大介, 藤田大介	浮体施設係留システムの動的挙動に関する研究 ○坂内英典, 宇都宮智昭, 後藤浩二	東海域域二ノイズコントロール法を用いた騒音抑制法の管理シミュレーションに関する研究 ○南條泰志, 花木孝明	浮遊船型風車を用いられる係留浮体の運動特性に関する実験的研究 ○深井浩介, 千賀英敏, 秋元博路	Validation on Electroconductive Materials for Water Level Meter Using Electric Resistance Method - Comparing Conductive Materials for Sensors - ○ Yeshomi Ikemochi, Makino Masahiko, Hiromichi Goto, Kunimichi Hishino
15:20	Numerical Coupling Model Based on SPH and Panel Method to Solve the Sloshing Effect in Ship Motion in Wave Condition ○ Chong Ab, Malaysiai Oka	CFD-FEA連成手法を用いた船体設計に関する基礎的研究(第3報) ○藤田大介, 藤田大介, 藤田大介	浮体施設係留システムの動的挙動に関する研究 ○坂内英典, 宇都宮智昭, 後藤浩二	東海域域二ノイズコントロール法を用いた騒音抑制法の管理シミュレーションに関する研究 ○南條泰志, 花木孝明	浮遊船型風車を用いられる係留浮体の運動特性に関する実験的研究 ○深井浩介, 千賀英敏, 秋元博路	Validation on Electroconductive Materials for Water Level Meter Using Electric Resistance Method - Comparing Conductive Materials for Sensors - ○ Yeshomi Ikemochi, Makino Masahiko, Hiromichi Goto, Kunimichi Hishino
15:40	Worldwide Oceanographic Data Analysis for Ship Motion in Wave Condition ○ 梅井智洋	CFD-FEA連成手法を用いた船体設計に関する基礎的研究(第3報) ○藤田大介, 藤田大介, 藤田大介	浮体施設係留システムの動的挙動に関する研究 ○坂内英典, 宇都宮智昭, 後藤浩二	東海域域二ノイズコントロール法を用いた騒音抑制法の管理シミュレーションに関する研究 ○南條泰志, 花木孝明	浮遊船型風車を用いられる係留浮体の運動特性に関する実験的研究 ○深井浩介, 千賀英敏, 秋元博路	船型設計における船体流場に関する研究 ○山本拓人, 佐野智昭, 池下秀哉, 川野佑典, 安川宏
16:00	Worldwide Oceanographic Data Analysis for Ship Motion in Wave Condition ○ 梅井智洋	CFD-FEA連成手法を用いた船体設計に関する基礎的研究(第3報) ○藤田大介, 藤田大介, 藤田大介	浮体施設係留システムの動的挙動に関する研究 ○坂内英典, 宇都宮智昭, 後藤浩二	東海域域二ノイズコントロール法を用いた騒音抑制法の管理シミュレーションに関する研究 ○南條泰志, 花木孝明	浮遊船型風車を用いられる係留浮体の運動特性に関する実験的研究 ○深井浩介, 千賀英敏, 秋元博路	船型設計における船体流場に関する研究 ○山本拓人, 佐野智昭, 池下秀哉, 川野佑典, 安川宏
16:20	Worldwide Oceanographic Data Analysis for Ship Motion in Wave Condition ○ 梅井智洋	CFD-FEA連成手法を用いた船体設計に関する基礎的研究(第3報) ○藤田大介, 藤田大介, 藤田大介	浮体施設係留システムの動的挙動に関する研究 ○坂内英典, 宇都宮智昭, 後藤浩二	東海域域二ノイズコントロール法を用いた騒音抑制法の管理シミュレーションに関する研究 ○南條泰志, 花木孝明	浮遊船型風車を用いられる係留浮体の運動特性に関する実験的研究 ○深井浩介, 千賀英敏, 秋元博路	船型設計における船体流場に関する研究 ○山本拓人, 佐野智昭, 池下秀哉, 川野佑典, 安川宏
16:40	Worldwide Oceanographic Data Analysis for Ship Motion in Wave Condition ○ 梅井智洋	CFD-FEA連成手法を用いた船体設計に関する基礎的研究(第3報) ○藤田大介, 藤田大介, 藤田大介	浮体施設係留システムの動的挙動に関する研究 ○坂内英典, 宇都宮智昭, 後藤浩二	東海域域二ノイズコントロール法を用いた騒音抑制法の管理シミュレーションに関する研究 ○南條泰志, 花木孝明	浮遊船型風車を用いられる係留浮体の運動特性に関する実験的研究 ○深井浩介, 千賀英敏, 秋元博路	船型設計における船体流場に関する研究 ○山本拓人, 佐野智昭, 池下秀哉, 川野佑典, 安川宏
17:00	Worldwide Oceanographic Data Analysis for Ship Motion in Wave Condition ○ 梅井智洋	CFD-FEA連成手法を用いた船体設計に関する基礎的研究(第3報) ○藤田大介, 藤田大介, 藤田大介	浮体施設係留システムの動的挙動に関する研究 ○坂内英典, 宇都宮智昭, 後藤浩二	東海域域二ノイズコントロール法を用いた騒音抑制法の管理シミュレーションに関する研究 ○南條泰志, 花木孝明	浮遊船型風車を用いられる係留浮体の運動特性に関する実験的研究 ○深井浩介, 千賀英敏, 秋元博路	船型設計における船体流場に関する研究 ○山本拓人, 佐野智昭, 池下秀哉, 川野佑典, 安川宏